

NPO 法人マリンネットワーク

2019 年度 総会資料

日時 2019 年 5 月 25 日（土） 14:00～14:30

会場 TKP ガーデンシティ札幌駅前 3D 会議室

NPO法人 マリンネットワーク

2019年度総会 次第

日時 2019年5月25日(土) 14:00~14:30

場所 TKPガーデンシティ札幌駅前 3D会議室

- 1 開 会
- 2 総会定足数報告
- 3 理事長挨拶
- 4 議長選出
- 5 総会
 - 1) 総会開会宣言
 - 2) 議事録署名者選任
 - 3) 議案審議
 - 第1号議案 2018年度事業報告について
 - 第2号議案 2018年度収支決算報告並びに監査報告について
 - 第3号議案 2019年度事業計画(案)について
 - 第4号議案 2019年度収支予算(案)について
 - 4) 総会閉会宣言
- 6 その他
- 7 閉 会

第1号議案

2018年度 事業報告

■NPO 法人マリネットワーク 2018年度 総会・講演会・交流会

1. NPO 法人マリネットワーク総会

日時：2018年5月13日 14:00～14:45

開催場所：TKPガーデンシティ札幌駅前

正会員数総数 107名（個人81, 法人26）のうち、出席者66名（うち委任状出席者43）で、正会員数の1/2以上の出席をいただいたので、総会が成立しました。

片石理事長が議長に選出され、6つの議案について審議したところ、原案通り異議なく可決されました。



2. 講演会

日時：2018年5月13日 15:00～16:00

開催場所：TKPガーデンシティ札幌駅前

①講演 15:00～15:40

講師：山口知子氏 「水産物輸出の現状と浜の女性応援隊の活動について」

北海道水産林務部水産経営課水産食品振興グループ 主幹

【講師略歴】北広島市出身

北海道庁入庁後、留萌支庁水産課を振り出しに水産部局で働き、現在は、国内消費や輸出対策などを担当。平成27年に、浜の女性たちの思いを実現するお手伝いがしたいと「浜の女性応援隊（ハマドンナ）」を立ち上げ、活動を続けている。



②意見交換 15:40～15:55

コーディネーター：遠藤 仁彦氏 (NPO 法人マリネットワーク理事)



遠藤理事



講師 山口知子氏



フロアーから



フロアーから



フロアーから

③NPO 法人マリネットワークの活動報告 15:55～16:00

片石理事長が、2017年度の活動報告をしました。



左) 片石理事長 右) 総合司会 折谷久美子氏 (NPO 法人マリネットワーク理事,
NPO 法人スプリングボード・ユニティ 21 理事長)

3. 交流会 : 16:00～17:30

会員、一般の方々あわせ、約 30 名の出席を頂きました。

■漁村地域とそれ以外との交流促進事業

第15回 マリンナレッジサークル（漁村勉強会）in 札幌

「漁村の活性化と漁港の有効活用」「民間事業者等との連携による水産都市の活性化方策の手引き」など地域活性化に関わる水産庁の施策についてUR都市機構西日本支社中国都市再生事務所 片石氏から話題提供いただきました。また、漁港の有効利用に関してマリンビジョンの取組みに見られるような北海道の事例を開発局水産課漁港漁村係の落野係長からご紹介いただきました。

また遠藤理事からは、沖縄の話題などご紹介いただきました。

【開催日時】 2018年8月24日(金) 18:00～20:00

【開催場所】 一般社団法人寒地港湾技術研究センター 会議室
(札幌市北区北11条西2丁目2番17号 セントラル札幌北ビル5階)

【会費】 会員500円、一般1,000円(飲物・軽食代)

【プログラム】

18:00～18:30 講師 UR都市機構西日本支社中国都市再生事務所 片石圭介様
「漁村の活性化と漁港の有効活用」「民間事業者等との連携による水産都市の活性化方策の手引き」について

18:30～19:00 講師 北海道開発局農業水産部水産課漁港漁村係長 落野憲人様
「地域マリンビジョンの推進について」

19:00～ 遠藤理事話題提供

【出席者】 22名



北海道開発局農業水産部水産課
落野憲人氏



氏

UR
都
市
機
構
片
石
圭
介

■持続可能な漁村地域づくりに関する事業

- (1) ジャパン・インターナショナル・シーフードショー 同時開催セミナー
「豊洲市場の開場に向けて／産地市場と消費地市場のこれから」の協力

下記のとおり開催された「豊洲市場の開場に向けて／産地市場と消費地市場のこれから」(主催：東京都中央卸売市場)の実施に向けた、東京都との打ち合わせ、NPOマリネットワーカー会員にむけてセミナーへの参加呼びかけ、セミナー当日参加などで協力しました。当日は、100名以上の参加がありました。

【開催日時】2018年8月23日(木) 12:00～13:45

【開催場所】東京ビッグサイト 東5.6ホール(A会場)

【プログラム】

講演 「豊洲市場の開場に向けて」

東京都中央卸売市場管理部総務課 岩井英幸氏

シンポジウム「産地市場と消費地市場のこれから」

パネリスト：東京都水産物卸売業者協会 会長 伊藤裕康氏

東京魚市場卸協同組合 理事長 早山 豊氏

歯舞漁業協同組合 参事 中村直樹氏

石巻魚市場株式会社 代表取締役社長 須能邦雄氏

銚子市漁業協同組合 市場部部长 白土正氏

日本遠洋旋網漁業協同組合 顧問 田中憲壯氏

コーディネーター：一般社団法人海洋水産システム協会 岡野利之氏



事例発表ならびにパネリストで参加された
歯舞漁業協同組合参事 中村直樹氏

- (2) 「赤潮とその対策としての土木的手法の可能性に関するシンポジウム」講演

下記のとおり開催された「赤潮とその対策としての土木的手法の可能性に関するシンポジウム」(主催：全日本漁港建設協会)において、片石理事長が講演しました。

【開催日時】：2018年12月18日(水) 15時40分～16時55分

【開催場所】：広島YMCA(広島県広島市中区八丁堀7-11)

「漁村の活性化と環境対策」と題し、講演させていただきました。

■情報収集及び調査研究

(1) 第11回みなとオアシス Sea 級グルメ全国大会 in もんべつ

【開催日時】2018年8月25日(土)・26日(日)

【開催場所】みなとオアシスもんべつ(紋別市海洋公園)

NPO法人マリンネットワーク 折谷理事が、函館「いかめし」で参加しました。片石理事長、遠藤理事、会員の片石圭介氏が25～26日に参加し、大会の視察をしました。



会場入り口



函館いかめし



天気が回復した2日目



みなとまちづくり女性ネットワークメンバーによる合唱

(2) ジャパン・インターナショナル・シーフードショー

【開催日時】2018年8月22日(水)～24日(金)

【開催場所】東京ビッグサイト

NPO法人マリンネットワーク法人会員の苫小牧漁業協同組合が、胆振太平洋ホッキ貝振興協議会として参加し、ホッキガイのPRを行いました。また片石理事長が情報収集を行いました。



苫小牧漁業協同組合ほか胆振地域の漁協の協働によるホッキ貝のPRを実施

(3) マリンビジョン期成会総会報告書 契約金額: 180,000円(税込)

第2号議案

2018年度 NPO 法人に関わる収支決算書

会計期間：2018年4月1日～2019年3月31日

NPO 法人マリネットワーク

単位：円

科 目	科 目	H30予算(A)	H30決算(B)	(B)-(A)	備考
1. 収入の部		1,140,010	1,064,008	-76,002	
1. 会費収入		810,000	780,000	-30,000	
	個人会員	300,000	270,000	-30,000	正75人、賛23人(H31.3.31現在)
	法人会員	510,000	510,000	0	正47口、賛4口(H31.3.31現在)
2. 事業収入		310,000	284,000	-26,000	
	漁村地域とそれ以外との交流促進事業	10,000	9,500	-500	ナレッジサークル参加費
	持続可能な漁村地域づくりに係る事業	10,000	0	-10,000	
	漁村地域の担い手支援に係る事業	10,000	0	-10,000	
	情報収集及び調査研究	180,000	180,000	0	
	その他	100,000	94,500	-5,500	総会・交流会会費
3. 預貯金利息		10	8	-2	
4. 寄付金等収		10,000	0	-10,000	
5. 補助金等収		10,000	0	-10,000	
6. 雑収入		0	0	0	
2. 支出の部		1,103,000	825,703	-277,297	
1. 事業費		540,000	582,858	42,858	
	①漁村地域とそれ以外との交流促進事業	60,000	14,698	-45,302	マリナレ15回
	②持続可能な漁村地域づくりに係る事業	60,000	36,360	-23,640	豊洲市場の会場に向けて(シンポジウム)
	③漁村地域の担い手支援に係る事業	60,000	0	-60,000	
	④情報収集及び調査研究	60,000	231,153	171,153	ジャパンインターナショナルシーフードショー、紋別Sea級グルメ参加
	⑤その他	300,000	300,647	647	総会、
2. 一般管理費		563,000	242,845	-320,155	
	給料手当	0	0	0	
	消耗品	20,000	6,221	-13,779	
	通信費	15,000	22,877	7,877	
	外注費	100,000	97,875	-2,125	MVテープおこし、印刷製本
	新聞図書費	65,000	65,964	964	水経
	会議費	10,000	0	-10,000	
	旅費交通費	350,000	47,480	-302,520	監査時旅費
	租税公課	0	0	0	
	支払手数料	3,000	1,728	-1,272	
	その他	0	700	700	
当期収支差額		37,010	238,305	201,295	
前期繰越金		1,066,354	1,066,354	0	
当期資産合計		1,103,364	1,304,659	201,295	

監査報告

監査報告書

2019年5月15日

NPO法人マリンネットワーク

理事長 片石 温美 殿

NPO法人マリンネットワーク

監事 吉水 守

高須賀 茂之



私たち監事は、2018年4月1日から2019年3月31日までの2018年度における会計の監査を行いました。

諸帳簿、収支決算書、預金通帳および関係書類に基づき監査した結果、その内容が適正かつ経理事務が正確であることを証明します。

第3号議案

2019年度事業計画（案）

■漁村地域とそれ以外との交流促進事業

(1) 2019年度NPO法人マリンネットワーク総会・講演会

日時：2019年5月25日（土）

総会：14：00～14：30 講演会：15：00～17：15

会場：TKPガーデンシティ札幌駅前 参加費無料

3階3D会議室（北海道札幌市中央区北2条西2-19 TKP札幌ビル）

【プログラム】

14:00～14:45 NPO法人マリンネットワーク総会（会員の方が対象です）

15:00～17:15 講演会（後援：国土交通省北海道開発局）

15:00～16:00 地域における取組の紹介

1. 平成30年度 浜の活力再生プラン優良事例表彰 農林水産大臣賞

糸島漁業協同組合（福岡） 参事 吉村寿敏 様

2. 平成30年度 北海道マリンビジョン21コンテスト 最優良賞

歯舞漁業協同組合 参事 中村直樹 様

（根室地域（歯舞地区）マリンビジョン協議会）

3. 平成30年度 浜の活力再生プラン優良事例表彰 水産庁長官賞

苫小牧漁業協同組合 総務部部長代理兼課長 赤澤一貴 様

16:00～17:00 パネルディスカッション

「これからの漁業と地域のビジョン・目指す姿について」

コーディネーター：遠藤仁彦氏（NPO法人マリンネットワーク理事）

パネリスト：吉村寿敏様、中村直樹様、赤澤一貴様

17:00～17:15 NPO法人マリンネットワークの活動報告

片石温美（NPO法人マリンネットワーク理事長）

(2) マリンナレッジサークル（漁村勉強会） 札幌で1～2回開催

■持続可能な漁村地域づくりに関する事業

・消費者と生産者の交流など、地域と協働で実施

テーマ案として、北海道マリンビジョン21、渚泊、浜の活力再生プラン、輸出促進（国や北海道の施策、国土交通省農水産物輸出促進基盤整備事業に関するものなど）

・会員の活動や技術紹介

■漁村地域の担い手支援に係る事業

・マリンナレッジサークル（漁村勉強会）開催 漁村で1～2回開催（漁業者、研究者、民間企業、行政等の多様な人たちが集まり、地域の課題や様々な対策等についての意見交換）

■情報収集及び調査研究

- ・調査研究業務など
- ・事業の公募など

第4号議案

2019年度 NPO法人活動に係わる収支予算計画書(案)

会計期間：2019年4月1日～2020年3月31日

NPO法人マリンネットワーク

単位：円

科目	科目	前年度実績	H31 予算	備考
1. 収入の部		1,064,008	1,140,010	
1. 会費収入		780,000	810,000	
	個人会員	270,000	300,000	正75人、賛23人(H31.3.31現在)
	法人会員	510,000	510,000	正47口、賛4口(H31.3.31現在)
2. 事業収入		284,000	310,000	
	漁村地域とそれ以外との交流促進事業	9,500	10,000	
	持続可能な漁村地域づくりに係る事業	0	10,000	
	漁村地域の担い手支援に係る事業	0	10,000	
	情報収集及び調査研究	180,000	180,000	
	その他	94,500	100,000	総会・交流会会費
3. 預貯金利子		8	10	
4. 寄付金等収		0	10,000	
5. 補助金等収		0	10,000	
6. 雑収入		0	0	
2. 支出の部		825,703	998,000	
1. 事業費		582,858	680,000	
	①漁村地域とそれ以外との交流促進事業	14,698	60,000	
	②持続可能な漁村地域づくりに係る事業	36,360	60,000	
	③漁村地域の担い手支援に係る事業	0	60,000	
	④情報収集及び調査研究	231,153	200,000	
	⑤その他	300,647	300,000	
2. 一般管理費		242,845	318,000	
	給料手当	0	0	
	消耗品	6,221	20,000	
	通信費	22,877	20,000	
	外注費	97,875	100,000	
	新聞図書費	65,964	65,000	
	会議費	0	10,000	
	旅費交通費	47,480	100,000	
	租税公課	0	0	
	支払手数料	1,728	3,000	
	その他	700	0	
当期収支差額		238,305	142,010	
前期繰越金		1,066,354	1,304,659	
当期資産合計		1,304,659	1,446,669	